

<昭和地域まちづくり研修会テーマ>

“地域が一体となったまちづくり”

第1回 “みんなでつくる 私たちのまち”

～宇都宮市が推進する市民協働のまちづくり～

講師：みんなでまちづくり課 沼尾 裕生 係長

<令和3年1月13日 昭和地域コミュニティセンター>



第2回 “しあわせと笑顔のまちづくり”

～現場の視点から考える市民協働のまちづくり～

講師：宇都宮市地域まちづくり推進協議会 会長

細谷・上戸祭地域まちづくり協議会 会長

細谷・上戸祭地区自治会連合会 顧問

大谷 和大 氏

<令和3年10月15日 昭和地域コミュニティセンター>



※講演内容は2~3頁に掲載しています。



<第22号>

発行：昭和地域まちづくり推進協議会

TEL/FAX : 028-624-0508

E-mail : syou_com@outlook.com

昭和地域コミュニティセンター内

第1回 1/13(水)

第2回 10/15(金)

開催

昭和地域まちづくり推進協議会は、宇都宮市が提唱する『市民協働のまちづくり』の推進を目的とし、各地域に於けるまちづくり活動の拠点組織として、平成十五年七月に発足いたしました。本年度設立十八年目を迎えるにあたり、コロナ禍ではありましたが感染症対策を徹底して、構成団体長と自治会長の皆様にご参加をいただき研修会を開催いたしました。

「昭和地域まちづくり研修会」開催

第2回研修会 “しあわせと笑顔のまちづくり”

2021.10.15 開催

第2回目の研修会では、単位自治会から多数のご参加を頂けたこともあり、「まちづくり組織」同様地域のまちづくり活動の中心的な担い手である「自治会」との協働とそれぞれの役割について振り返り、講師の大谷氏の地元細谷・上戸祭地区での取り組みのお話も伺いながら、今後の昭和地域のまちづくり活動の在り方を考える機会となりました。

- (1) まちづくりとは?…「今より少しでも良くしましょう」という活動。「まち協(まちづくり組織)」でも「自治会」でも行っているが、昔と比べて役所から求められる役割が大変増えてきている。
- (2) 協働のまちづくりとは?…行政では「役所と地域」、自治会では「会長と役員と会員」、まち協では「構成団体と地域の皆様」。担い手は自治会員さんだけではなく、商業施設なども含む。仕事ではないので地域の一人一人が楽しく活動出来るようにする努力が必要。上下関係ではなくみんな平等。
- (3) 自治会とまち協との違い…「自治会」では基本的には会費を払っている会員が対象。「まち協」では昭和地域に住んでいる方、働いている方全てが対象。
- (4) 自治会とまち協の最大の違い…「まち協は、地域の課題解決に向けての意見集約の場である」ということ。そのためには連合自治会や地域の各種団体が集って様々な話をしながら進める事が必須条件。
- (5) まちづくりの目的…協働とは、まちづくり・地域地縁団体・行政が対等な立場で話をしていくこと。そして、究極の目的は、地域に住んでいる方々や働いている方々に幸せになって貰おうということ。細谷・上戸祭では3年前に「しあわせと笑顔のまちづくり」を理念に地域ビジョンが完成。

参加者の声 (質疑応答から)

「地域のお祭りについて」

Q: 昔から『昭和まつり』という行事があるが、近年『昭和フェスタ』が出来た。3週間程の間に2つも祭りがあるので手伝う側は大変。一緒にやる方法は?

A: 細谷地区では同日、同時刻、同じ校庭で2つの祭りを開催。主催団体も会計も別だが協力して一緒になってやっている。

(第2回研修会)

「自治会の加入率について」

Q: 今まで戸別に勧誘をしていたが、自治会の加入率がなかなか上がらない。他の自治体ではどうしているのか?

A: 役所でも転入時の手続きで自治会を通すよう協力体制にしている。入会説明書と一緒に地域をアピール出来るパンフレット等の用意があると良い。

(第2回研修会)

「河川愛護会の活動について」

Q: 市内50か所に河川愛護会があるが、中心市街地では高齢化で人手がなくなってしまうのではと危惧している。

A: 細谷・上戸祭地区にも以前は釜川全体の愛護会があったが、今は川の周辺の自治会で愛護会を作って、お子さんを中心に声掛けをして活動している。

(第2回研修会)

第1回研修会 “みんなでつくる私たちのまち”

2021.1.13 開催

第1回目の研修会では、宇都宮市のみんなでまちづくり課の沼尾係長より、昭和地区で関心の高いテーマとなっている「地域まちづくり推進協議会の役割」などについて、説明していただきました。

- (1) 地域まちづくり推進協議会とは…市民協働のまちづくりを推進するために設置された地域のネットワーク(地域をつなぐ)組織である
- (2) 地域まちづくり推進協議会の役割は…将来に渡って「住んでいてよかったと思えるまち」の実現に向けて、自治会をはじめとする地域内の各種団体などが連携・協力のもと、地域の様々な意見をとりまとめ、総意の形成を図るとともに、地域の活性化や防犯・防災、高齢者の生活支援、子どもの健全育成などのまちづくりの課題解決に取り組んでいくこと
- (3) 地域まちづくり推進協議会の主な活動内容(昭和地区)…地域のふれあい祭り『昭和まつり』の開催、広報紙『昭和だより』の発行、リサイクルの普及啓発活動、防犯パトロールや環境点検等の事業実施支援、昭和地域コミュニティセンターの管理運営、各種団体との連絡調整など
- (4) 地域まちづくり計画(地域ビジョン)の紹介…宇都宮市では、地域の現状を踏まえ、これから地域のまちづくりについて住民同士で話し合い、将来像や具体的な活動内容を明確にしていく「地域まちづくり計画(地域ビジョン)」の取組をサポートしている。(現在22地区で策定完了)

参加者の声 (ご意見・ご感想を頂きました。)

○話の内容がとても分かりやすかった。

○地域の事情は異なるが、細谷・上戸祭地区とは温度差があると感じた。

○昭和地域でも「地域が一体となったまちづくり」の実現に向けて、前向きに取り組んでいきたい。

(第2回研修会)

○「まちづくり組織」というのがどういうものか分からなかったが、研修会に参加して、昭和地区にも沢山の組織があり、それをまとめるのが「まちづくり組織(まち協)」の役割だと認識できた。

○昭和地域でもビジョンの策定を始めてはどうか。

(第1回研修会)

株式会社スキット
情報モラル講演

スマホやネット上のトラブル、ネット依存などの危険性や脅威を知り、ネット・スマホ社会を安全安心に!親子で学べる講演を行います。

TEL:028-688-0760 MAIL:edu@schit.co.jp



宇都宮市上下水道指定工事店

宇都宮ヤマイチ株式会社

宇都宮市下戸祭1丁目9番5号 Tel:028-624-2552

KYOWA

協和測量設計株式会社

測量・建設コンサルタント・補償コンサルタント

〒320-0053 宇都宮市戸祭町3018番地6
TEL:028-624-1111 FAX:028-624-8188
URL: http://www.ttcn.ne.jp/kyowa/



※当協議会は広報誌『昭和だより』の発行等の活動にあたり、昭和地域の「宇都宮まちづくり貢献企業」の皆様からご支援を頂いています。

協新電工(株)

宇都宮市戸祭元町10番15号
TEL: 028-622-0774(代)
FAX: 028-627-4689
E-mail: kyosindenko@ace.ocn.ne.jp



「まちづくり懇談会」

<2021.3.25 撮影>

水道山階段手すり設置工事完了！

令和元年9月20日（金）開催の「昭和地区まちづくり懇談会」にて地域からご要望がありました水道山（戸祭配水場）の階段手すりの設置工事が完了しました。

伝言板

<2021.5.24 撮影>

**「下校パトロール」
「環境点検」
「リサイクル推進活動」**
ご支援ご協力**ありがとうございました。**

コロナ禍での変わらぬご理解ご協力、皆様のご活躍に感謝申し上げます。

「コミュニティセンター」

<2022.2.3 撮影>

「つるし雛」

コミセン利用サークル「ひなの会」の皆様の作品です。

※ホームページ作成に向けて情報収集中！！

<事務局>

○

○

昭和地域まちづくり推進協議会**<令和3年度役員・部会長紹介>**

会長	福田 勝美
副会長	塙田 栄一 安藤 明之 斎藤 新治
役員	高木 宏幸 湯澤 弘典
	堺 純一 山口 雄二郎
部会長	福田 勝美（コミュニティセンター管理運営委員会）
部会長	新岡 孝夫（リサイクル推進部会）
部会長	堺 純一（防犯パトロール隊）

昭和地域まちづくり推進協議会 構成団体

社会福祉協議会	自治会
交通安全推進協議会	
民生委員・児童委員協議会	
子ども会育成会連絡協議会	
老人クラブ連絡協議会	
体育協会	
自主防災会	
昭和小子どもの家	
釜川昭和ライン愛護会	
星が丘中学校PTA	
昭和小学校PTA	
県庁前交番連絡協議会	
宇都宮市消防団第1分団	
宇都宮市消防団第3分団	
昭和小学校歴代PTA会長会	
婦人防火クラブ	
防犯パトロール隊	
(部会)	
コミセン管理運営委員会	
リサイクル推進部会	
防犯パトロール隊	
順不同敬称略	

ご冥福をお祈りいたします
星野 章氏
前昭和地域まちづくり推進協議会会長
享年八十七歳